

統計研修講義計画書

研修課程	統計入門課程 統計利用者向け入門	講義科目	統計学入門	講義時間	5コマ
講師	渡辺 美智子 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授				

※1コマ70分

講義のねらい

統計学の基礎、特に統計的なものの考え方、身の回りの課題を捉え、分析手法を使用して統計的に問題を解決する枠組みを理解することを目指す。具体的には、序論で統計学および統計的問題解決の目的・役割を紹介し、記述統計学の基本スキルが問題を解決する上でどのように活用されるのかを簡潔に説明する。次に、事象間の関わり方を分析する観点から、相関分析・クロス集計表の分析をExcelでの具体的な操作方法も見せながら説明する。

指導項目と内容

指導項目	内 容
序論 統計的問題解決 データの分類 1変量横断面データの記述——視覚化 1変量横断面データの記述——数量化 多変量横断面データの記述(質的) 多変量横断面データの記述(量的) 回帰分析の基礎	統計学とは データの表すもの 問題解決の枠組みと事例 質的データと量的データ 計測形態による分類 度数分布表とヒストグラム 箱ヒゲ図 幹葉表示 中心の指標 ばらつきの指標 分割表 連関係数 散布図 共分散 相関係数 偏相関係数 回帰式 係数の意味と解釈 当てはまりのよさ

講義形態 指導方法	講義 (Excelでの操作方法も適時、含める)
受講に必要な 基礎知識等	特になし